



センターだより

9月号



「高温情報」「記録的猛暑」「熱中症」といったことばを、毎日のように耳にする記録的猛暑となった夏でした。そんな中での夏祭り開催。

瑞浪小学校から借りた4台のミストをフル稼働させ、保冷剤、氷、冷たい飲み物等の熱中症対策が、功を奏したのか、それとも214名の参加者全員が、超元気だったのか……。みなさんの元気パワーと、ご協力のお蔭で、夏祭りを無事、終了する事ができました。本当にありがとうございました。

夏休み明け以降の夏バテ、残暑バテにも負けないように、下記のような事も実践してみてください。

<この時期を健康に過ごすために・・・>

- *体を温める・・・冷房や冷たい飲料水の摂取等で、体は冷え、体調を崩しやすい状態になっています。暖かいスープを飲む、お風呂にゆっくりと入る等、体を温めるようにしましょう。
- *体を動かす・・・朝の太陽を浴びながらの運動は、自律神経の働きを高め、気持ちが安定します。散歩や公園での遊び等をたくさんしていきましょう。
- *しっかり食べる・・・サンマやサツマイモ等、ビタミンやミネラル豊富な旬のものを食べましょう。おやつの量を調整し、食事がしっかりと摂れるように心掛けましょう。



～ 9 月の主な行事 ～

5日(水)	放課後等デイサービス
12日(水)	親子遊び
19日(水)	放課後等デイサービス
26日(水)	親子遊び

～親子遠足～10月27日(土)

レゴランド ・・家族で是非、参加してください。

※昼食:メイカーズ・ピア。(2時間程、時間をとります。)

※各家庭でゆったり食事をとってください。



～8月のセンター情報～



～ 夏まつり・準備編 (°〇°) ～

1時間30分程の時間の夏祭りですが、その準備は、1ヶ月程前の7月始めから、始まりました。

子ども達は、「うちわ」と「ランタン」を作り、踊りや各ゲームの練習に取り組みました。

当日は、「アッ、僕が作ったうちわ」等、自分の作品を良く覚えていて、お母さんに嬉しそう知らせる様子が観られました。

やはり自分が、頑張って作った作品は、格別だったようです。踊りもゲームも、みんなバッチリ。練習の成果を十分に感じる事ができました。(^-^)

また指導時間の合間に、チケットや風船等の用意をして下さったお母さん達、夏祭り前日の午後から、体育館での会場準備をして下さった役員の皆さんも、ご協力ありがとうございました。

みなさまのご協力のお蔭で、とてもスムーズな夏祭りの進行ができました。<(_)_>

～ 夏祭り・・・はじめの会&踊り編 ～

「9時から9時15分までの間に、体育館に入ってください」の呼びかけにご協力頂き、ありがとうございました。

9時30分前には、「始まりの会」を始められるように、しっかりと着席をしている子ども達を見て、職員全員、この時点で、すでに感激していました>(*^_^*)

いつもは、みんなが集まった当初は、何となくザワザワする事が多いですが、今回はとても静か、落ち着いて来賓の方の話聞く事ができました。

「始め良ければすべてよし」「始めが肝心」といったことばが、ぴったりする始めの会でした。((°〇°))

そして踊りの時間。「ひよっこりひょうたん島」の踊りの輪は、来賓の方も、お父さん、お母さん、ボランティアも含めて、体育館一杯に広がりました。

みんなで手をつないで輪になり、足を大きく挙げる様子、「進めー」で一斉に一本指を高く差し出す様子等、圧巻でした。そして何よりも、みんな笑顔が最高でした。





～ 大活躍・ボランティア編 ～

夏祭りは、来賓の方やボランティアの方、瑞浪小学校の先生方等、多くの方の応援とご協力がありました。

特に今年は、30名のボランティア参加となりました。感謝の意味も込めて、ボランティアを紹介します。

<先生チーム>

瑞浪小学校の先生達が、ウォーキングゴゴ等のゲームを担当してくださいました。

<きょうだいチーム>

通所児のお兄さんやお姉さん達です。「大きくなったから、お手伝いしたい」と申し出てくれました。

お化け屋敷、風船ゲーム等で、大活躍してくれました。

<修了児チーム>

小さい頃は、大泣きをしていた子ども達が、今ではすっかり優しいお兄さん、お姉さん。通所児達のお世話をしっかりとしてくれました。

<友だちの輪チーム>

修了児やきょうだい等の呼び掛けで、集まってくれたボランティアさん達。毎年、友だちの輪が広がっています(*^_^*)

どのボランティアさん達も、たくさんお手伝いをしようと、体育館中を、一生懸命に走り回ってくれました。

ちなみに職員の子どもも参加。気が付きましたか???

～ みんなで後片付け編～

「最後はこれをしなくては、夏祭りは終われない」という程、毎年恒例の風船わり。

みんな見事に、お尻でパン、足でパンパンと、風船を割っていきました。

しかし見事なのは、風船の割れっぶりだけではありませんでした。

風船を割った後、子ども達は自発的に割れた風船の欠片を拾い始めました。その行動もお見事でした。えらい!!! \ (^o^)/

後片付けの時も、モップを掛ける子、荷物を運ぶ子等、子ども達は大活躍。

そしてお父さん、お母さん達もパワー全開。重い荷物を、軽々と持ち、車に乗せるお父さん、荷物をコンパクトにまとめてくれるお母さん達などなど・・・

全員一致団結しての片付けとなりました。

後片付けは、20分程で終了。夏祭り始めて以来の最速記録となりました。(^ - ^)

PS・・・一番重いミストは、瑞小の先生方が運んでくださいました。大助かりでした。



～ 集団体験をすることと社会性・・・修了児の成長から・・・ ～

放課後等デイサービスに通う子、OB等、たくさんの小学生の参加がありました。みんな上手に集団行動をとったり、友だちと過ごす、ボランティアのお手伝いをする等、とても成長した姿を見せてくれました。

どの子も、1歳、2歳から通所していた子ども達。夏祭りのベテランさん達です。そんなベテランさん達も、夏祭り初参加の時はドキドキしていました。夏祭り参加を通しての成長の軌跡を少しご紹介します。

<未満児編>

- ・大きな体育館、大勢の人達に親子共にビックリしたものの、ちゃんと体育館に入る事が出来ました。
- ・体育館の雰囲気慣れるまでに時間が掛かった子もいました。
- ・テンションが上がり、体育館中をグルグルと走り回る子もいました。
- ・集団に合わせての行動は、親子共に大変だったかと思いますが、参加する事に意義ありでした。

<年少・年中編>

- ・前年と比べ、泣く事はなく、落ち着いて参加するようになりました。(前年、泣いていたのが信じられない??)
- ・「去年は〇〇だった」等、前年までの夏祭りの体験から、夏祭りのイメージが育ってきました。
- ・状況や環境の変化に敏感で、ストレスを感じやすい子どもも多かったですが、「何となく体験した事がある」といった繰り返しの学習効果や、「何となく、次はこうなる。」等の見通しをもてる活動となりました。
- ・見通しやイメージがつく事で、安心して行動できるようになりました。

<年長・小学生編>

- ・昨年の事等をしっかりと覚えていて、「今年は〇〇をやりたい」等、目的をもって参加できるようになりました。
- ・また仲の良い友だちと一緒に、お店をまわる等、友だち同士での参加を楽しむ子どももいました。
- ・後片付けや、ゴミ拾い等、お手伝い活動も自発的にできるようになりました。

<OB編>

- ・「お店屋さんのお手伝いがしたい」等、ボランティアでの参加を希望。ボランティアで活躍しました。(^ o ^)
- ・「ボランティアをしている」「小さい子のお世話をしている」といった自覚や自信をもって、活動できました。

※来年は、子ども達がどんな姿を見せてくれるか、楽しみです(^ - ^)

